

秋のゴルフ会 (輝く青春)

鶴田 巖

十月十一日、高根カントリークラブにて恒例のゴルフ会を開催。

秋季には異常な暑さの中、ゴルフをこよなく愛するご長老小垣原郁子氏を筆頭に、高橋嘉信氏、飯倉英行氏に筆者（鶴田）の四名が腕を競いあいました。

老人達の華麗なスウイングから、雲ひとつない青空に、白球が高々と吸い込まれてゆく。爽快!!

そして昼食時には、母校の絆、西東京市でのご縁をしみじみと感じながら、会話が弾みました。小垣原先輩は、今年西東京市より米寿祝いを受けられた由。知らぬ事とは言え驚きました。今回四人の平均年齢は、七十八歳。流石に残り三ホールは、暑さと疲労の為登坂で、膝もガクガクしだした時、米寿の先輩は息も乱さず、サッサッと歩かれる後ろ姿には、本当にビックリでした。

秋の一日、心地よい汗を流し、サミュエルウルマンの詩『青春』を実感しました。お互い健康に留意して、来春の再会を約し、帰路につきました。